

# 紙や液晶ディスプレイを 電子ペーパーに 置き換えて省エネ化



電子ペーパーの使用例



## 株式会社ワイズ・ラブ

### 電子ペーパーを用いた 最新ソリューションを提供

株式会社ワイズ・ラブは、組み込み用マイコンアプリケーション開発、RFIDシステム開発などを長年手がけ、ハードウェアとソフトウェアのバランスを重視したシステム開発を得意としてきた。ICタグ、ICカードなどのRFIDシステム開発を進める中で、「ICタグ、ICカード内の書き換え情報が見えたら便利なのに」という要望が多かったことから、「電子ペーパーソリューション」の可能性を見出し、研究開発に取り組み始めたという。まだ電子ペーパーの認知度が低かった時期から、これからの省エネ時代のニーズを見据え、最新の電子ペーパー機器と自社の技術を融合させた、新しいソリューションとしての提供を目ざしてきた。

電子ペーパーは、電力が必要なものは表示内容を書き換える時だけで、表示中には電力を消費しないことが特徴。また、液晶と違って反射光を利用した表示のため文字が見やすく、目に優しいというメリットもある。同社では、表示部の個別の書き換えが無線通信できるシステムも開発している。

最近では自動販売機の中に入れるサイネージ（電子看板）なども受託開発した。治安情報、市や町からのお知らせが配信できるほか、電源がなくても表示可能、という特性を生かし、停電を感知し

たら、災害時の避難誘導メッセージなどを最終画面として残すという使い方も可能である。

### 掲示物から物流ラベルまで 広がりゆく電子ペーパーマーケット

電子書籍などの普及に伴って、電子ペーパー機器の価格は下がりがつある。産業用途への本格導入も見込まれる中、同社は電子ペーパーのメリットを生かせる分野のマーケットを探り始めている。

「大量の紙を使い捨てている工場やオフィス、大きな電力を消費する液晶ディスプレイを無駄に利用しているケースなど、マーケットは大きいと思っています。ただ、当社はニッチ分野に先行して入ることに注力しています。例えば、急速に普及しているスマートメーター。「電気の見える化」という省エネのための取り組みに、液晶画面で電力を使っている意味がないですよ」と代表取締役の内橋義人氏は話す。

また、展示会への出展や他企業との交流の中で、おもしろいアイデアをもらうこともあるという。マンション入り口の掲示板、レストランなどのメニュー、スーパーマーケットの棚札……。ほかにも電子ペーパーに置き換えが可能な物は多い。ペーパーレス化、省エネルギーの時代に電子ペーパーの利用価値は高い。いずれは同社の柱となる事業に成長させることを目ざしている。

### Company Profile

#### 株式会社ワイズ・ラブ

住所 / 〒591-8025 堺市北区長曾根町 130-42-212 号  
設立 / 平成7年  
資本金 / 1,000万円  
従業員 / 15名  
TEL / 072-254-5109  
FAX / 072-254-5209  
URL / <http://www.yslab.co.jp/>

#### 主な事業内容

組み込み用マイコンアプリケーション開発、RFIDソリューション、RFIDタグ開発、センサーネットワークシステム開発、受託システム開発

### 当社のECO-Vision!

資源や電力の不足が不安視される今だからこそ、電子ペーパーの良さを実感してもらえんと思います。紙や液晶を使用している製品のうち代替可能なものに当社のソリューションをどんどん提案していきたいですね。



代表取締役 内橋 義人さん